



## 令和4年度 名桜大学公開講座報告書

講座名	救急法救急員養成講習会（赤十字救急法救急員養成講習会）
講師 (氏名・所属機関)	日本赤十字社救急法指導員（講師4名） 前川美紀子（名桜大学）
日時	令和4年7月9日（土）・10日（日）・16日（土）10:00～17:00
講座の概要 及び所感	<p>赤十字救急法救急員養成講習の日程で、講義と実技を並行しながら進められた。内容は以下の通り</p> <p>①基礎学科・実技：救急法について、手当の基本、一次救命処置、急病、けが、直接止血、三角巾使用法、骨折の手当て、搬送心肺蘇生、AED、気道異物除去 ②総合実技・救護シミュレーション ③基礎検定・学科、実技 ④学科検定、実技検定</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大によって、2年振りの開催となった本講座では、毎回受講者および指導者の健康管理チェックを行いながら臨んだ。</p> <p>参加者20名中最終日に欠席者が2名あったが、残り18名は学科検定、実技検定を無事に終了した。最終日の総合実技救護シミュレーションは、災害に遭遇した対象者の対応をアセスメントし救護活動を行う内容であったが、受講生は迅速に連携を取りながら対応していた。</p> <p>受講者からは。「日常で困っている人がいたら、声掛ける勇気がでた。固定や出血、包帯など定期的に練習して、いざという時に行動できるような人になりたいと思えた。」「一歩踏み出す勇気が出ました。日々復習して、いざという時に役立つように頑張ります。」等、救急対応への意識が高まった感想があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">心肺蘇生・AED 実技                      総合実技</p>
参加人数	7月9日20名・7月10日20名・7月16日18名